

令和5年度 事業報告

社会福祉法人 八幡福祉協会

全体事項

令和 5 年度も法人理念のもと、入居者・利用者の意向を尊重したサービスの提供を心掛け、事業運営を行って参りました。新型コロナウイルス感染症が 2 類相当から 5 類に移行したことで様々な制限等が解除され、当施設でも対面による面会を再開するなど、少しずつ活気ある生活が戻ってきています。

施設サービスにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により新規入居者の受入がスムーズに進まなかったことや、3 月に施設内でクラスターが発生したこともあり、利用率の目標は達成できませんでしたが、前年度と比較すると改善しています。

在宅サービスについても、入院や施設入所等によりデイサービスで目標としていた利用率は達成できませんでしたが、お試し利用を積極的に受け入れ、新規利用者は増加しています。

人材確保等につきましては、求人広告や施設の掲示板等を活用し、常勤職員 8 名、非常勤職員 4 名（就職フェア 3 名、求人広告 2 名、ハローワーク 4 名、掲示板 3 名）を採用した他、11 月より 2 名の技能実習生を受け入れました。

反面、常勤職員 4 名、非常勤職員 2 名の退職がありました。安定した事業運営のため、引き続き人材確保に取り組んで参ります。

財務状況の収入面では、特養の利用率が改善し、前年対比で増収となりましたが、利用率が前年度を下回ったショートステイ・デイサービスは減収となりました。

介護サービス事業自体は増収となりましたが、前年度は新型コロナウイルス感染症関連の補助金の交付を受けたこともあり、サービス活動収益は前年と大きく変わりませんでした。

支出の面では、欠員の職員採用や技能実習生の就業予定が遅れたこともあり、人件費は前年より減額となりました。

事業・事務費支出については、経費削減等で支出を抑えられた部分もありましたが、物価高騰や求人媒体の活用、また、技能実習生の必要経費等もあり増額となりました。

環境の整備については、入居者の住環境改善を目的とした計画に基づいた改修工事と設備等の更新を行いました。未実施となっている一部の居室については、令和 6 年度の実施を予定しております。

多くのご家族にご面会いただくための感染対策として、新型コロナウイルス感染防止対策等事業補助金を活用し、面会スペースに高度清浄加湿装置 2 台を整備しました。

また、入居者への適切なサービス提供と職員の負担軽減を両立させるための ICT 機器を活用した業務効率化の取り組みについては、既存の機器を更に有効活用できるように、京都府医療機関・社会福祉施設等経営改善支援事業費補助金を活用して、タブレット端末や PHS の追加整備を行いました。

今後も安定した事業運営を継続するために、人材や利用者の確保に努めるとともに、サービスの質の向上や貢献事業等に積極的に取り組み、地域に必要とされる社会福祉法人になるように努めて参ります。

3. 役員会等の状況

① 評議員会の開催状況（評議員 7 名）

開催年月日	出席者数	審議内容
令和 5 年 6 月 22 日	6 名 (監事 2 名)	① 令和 4 年度事業報告（案）について ② 令和 4 年度収支決算（案）について ③ 理事及び監事の選任について

② 理事会の開催状況（理事 6 名 監事 2 名）

開催年月日	出席者数	審議内容
令和 5 年 5 月 25 日	6 名 (監事 2 名)	① 令和 4 年度事業報告（案）について ② 令和 4 年度収支決算（案）について ③ 令和 5 年度の昇給率及び賞与支給月等(案)について ④ 次期役員候補者の選任について
令和 5 年 6 月 22 日	6 名 (監事 2 名)	① 理事長及び業務執行理事の選任について
令和 5 年 12 月 6 日	6 名 (監事 2 名)	① 令和 5 年度 中間報告

令和6年3月19日	6名 (監事2名)	① 令和5年度収支予算補正(案)について ② 令和6年度事業計画(案)について ③ 給与退職金規程の一部改正(案)について ④ 令和6年度の昇給率及び賞与支給月等(案)について ⑤ 令和6年度収支予算(案)について ⑥ 京都八勝館非常用発電機設置工事の業者選定について ⑦ 運営規程の一部改正(案)について ⑧ 就業規則の一部改正(案)について
-----------	--------------	---

③ 監事監査の実施状況

令和5年5月8日、16日に、監事2名による監査を実施していただきました。その結果、事業報告は関連する法令及び通知に従い、当法人の事業の執行状況を正しく示し、適切に処理されていると認めていただきました。

4. その他の状況

① 衛生教育について(産業医講話)

年 月 日	参加人数	内容
令和5年9月20日	24名	看取り、炭水化物制限ダイエット
令和6年2月21日	15名	身体拘束と虐待の予防

② 職員健康診断等

年 月 日	検診内容	受診者数
令和5年5月22日~5月29日	新型コロナワクチン接種6回目	31名
令和5年9月25日	職員健康診断(腰痛検診含む) ※当日未受診者は、医療機関にて実施	47名
令和5年11月20日~11月27日	職員インフルエンザ予防接種	61名
令和5年10月23日~10月30日	新型コロナワクチン接種7回目	28名

令和6年3月18日	腰痛検診	15名
令和6年3月12日～3月15日	職員健康診断（夜勤業務従事者）	26名

③ 消防訓練の実施状況

年 月 日	時 間	備 考
令和5年10月24日	14:30～	昼間訓練（消防署立会い）
令和6年3月21日	14:30～	夜間想定訓練（自主訓練）

④ 各事業所目標達成率

事業所	目標利用率等	利用率等
特別養護老人ホーム	95.7%	91.7%
短期入所生活介護	45.0%	35.7%
通所介護	80.0%	71.4%
居宅介護支援	600件（年間）	522件（年間）

各事業所の事業報告

施設サービス事業所

特別養護老人ホーム・（介護予防）短期入所生活介護事業

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されましたが、重症化リスクの高い入居者への感染を防ぐための対策を継続しながら、コロナ以前のような生活を送れるよう、日々のケアに取り組みました。その一環として、入居者が楽しみになされている対面での面会を再開いたしました。

介護現場では前年度に続き、ICT機器を活用したケアの質の向上と職員の負担軽減に取り組みました。

タブレット端末の活用については、排泄・入浴・食事量の記録を従来の紙媒体から端末での登録に変更するため、勉強会等を開催したほか、写真や動画使った円滑な情報共有に取り組みました。

インカムについては使用上のルールを継続的に検討しながら、迅速な情報共有・報告・連絡に取り組みました。3月のクラスター発生時には、職員間の接触を減らすことによって感染拡大を防ぐべくインカムを活用したことで、前回発生時より短期間で終息させることができました。

今後も入居者への適切なサービス提供のため、ICT機器を有効活用します。

終末期を迎えた入居者とそのご家族と一緒に過ごしていただくため、令和4年度に設置したファミリールームは、3組のご家族にご利用いただきました。中には入居者と2泊共に過ごされた家族もいらっしゃり、最期の時間を一緒に過ごすことができ良かったと大変喜んでくださいました。

毎月の職員会議において、虐待・身体拘束防止についての動画視聴やグループワークを実施する等、定期的に研修を行うことで適切なケアの提供に努めました。

11月に就業開始したインドネシア人技能実習生については、日本語力と介護技術の習得に向け、職員一丸となり指導・育成に取り組みました。今では日本語の習熟度は日常会話に問題がないレベルに向上し、自信を持って業務に当たれる介護技術も身につきました。

外部の施設や当事業所でのクラスター発生など新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことや、制度改正などで以前と比較して利用料の負担が増えたことから、申込者が入居を断念されるケースも増加しており、利用率は伸び悩みましたが、前年度比では改善しています。

短期入所については、年々サービス自体の需要が減少している影響もあり、利用率は低調でした。

利用者に在宅生活をご継続いただくため、個々の意思に添ったケアを提供し、当事業所での時間を楽しくお過ごしいただけるように取り組みました。また、八幡市からの緊急ケースにも対応し、2名の受入を行いました。今後も地域のセーフティーネットとしての社会福祉法人の役割を果たせるよう努めます。

利用状況

○入居者入退所状況

退所者数 18名（施設看取り14名）

新規入所者数 20名（在宅10名 医療機関3名 老健7名）

特養 延人数 23,496人 91.7% 定員 70名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養延数	1,902	1,968	1,878	1,971	2,044	1,984	2,022	1,879	2,009	2,011	1,860	1,968
利用率	90.6	90.7	89.4	90.8	94.2	94.5	93.2	89.5	92.6	92.7	91.6	90.7

短期入所生活介護 延人数 1,831人 35.8% 定員 14名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
SS延数	154	191	164	195	173	177	114	137	135	113	158	120
SS利用率	36.7	44.0	39.0	44.9	39.9	42.1	26.3	32.6	31.1	26.0	38.9	27.6

（延数＝人・利用率＝％）

研修（実習）受入状況

京都医療福祉専門学校から社会福祉士実習の受入れの依頼があり、2名の実習生を受け入れしています。なお、京都八幡高校介護福祉課からの介護福祉士実習も受け入れる予定でしたが、生徒数の減少を受け、当事業所での実習実施には至りませんでした。※施設見学会は見送りました。

行事等実施状況

開催日	行事名	開催日	行事名
4月1日	花見（ベランダにて）	12月23日	年忘れ会
8月25日	夏祭り	12月28日	もちつき
10月26日	運動会		

入居者検診状況

年月日	検診内容	受診者数
10月16日	胸部レントゲン撮影	60名
11月20日・27日	インフルエンザ予防接種	62名
5月22日・29日	新型コロナウイルスワクチン接種 6回目	52名
10月23日・30日	新型コロナウイルスワクチン接種 7回目	52名

在宅サービスセンター

(介護予防) 通所介護事業所 [デイサービス]

新型コロナウイルス感染症が5類に分類された5月より、居宅事業所へ広報誌の配布や空き状況についての情報提供を行い、新規利用者の獲得に取り組みました。その結果、令和4年度は18名であった体験利用者は約1.9倍の34名に増え、28名の新規利用に繋がりました。

利用者一人ひとりに応じたサービス提供のために、5名のパート職員が認知症基礎研修を受講し、資格取得と認知症への理解を深めました。また、内部研修として毎月介護技術の勉強会を実施し、職員のスキルアップに努めました。

8月には利用者のサービスに対する意向等を把握するために、利用者満足度調査(アンケート)を実施しました。その結果、コロナ禍以前のような多様なイベントの開催を望む意見が多かったため、事業所内で協議を重ね、9月以降は外出・料理レク・季節行事などのイベントの充実に取り組みました。

ご家族とのやり取りは、連絡ノートに利用者の写真を貼付しコメントを添えることで、利用中の様子をよりわかりやすく伝えられるように努めました。

今年度は平均利用者数20名を目標としていましたが、年明けからの新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの流行期に利用率が低下したこともあり、目標達成には至りませんでした。

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数(日)	26	26	26	26	27	26	26	26	26	23	24	27	309
延べ利用者数(人)	461	459	444	466	463	483	470	452	429	376	392	456	5,351
実人数(人)	52	51	54	52	53	56	53	50	47	48	47	49	
平均利用者数(人)	17.7	17.7	17.1	17.9	17.1	18.6	18.1	17.4	16.5	16.3	16.3	16.9	17.3
稼働率(%)	70.8	70.8	68.4	71.6	68.4	74.4	72.4	69.6	66.0	65.2	65.2	67.6	69.2

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数(日)	25	27	26	26	26	26	26	26	26	24	25	26	309
延べ利用者数(人)	424	451	428	460	477	492	525	513	537	448	411	417	5,583
実人数(人)	50	48	48	47	51	53	53	53	56	54	53	49	
平均利用者数(人)	17.0	16.7	16.5	17.7	18.3	18.9	20.2	19.7	20.7	18.7	16.4	16.0	18.1
稼働率(%)	68.0	66.8	66.0	70.8	73.2	75.6	80.8	78.8	82.8	74.8	65.6	64.0	72.4

行事名	実施期間	参加延べ人数
夏祭り	令和5年8月9日～8月11日	54名
運動会	令和5年10月17日～10月19日	62名
クリスマス会	令和5年12月19日、21日、23日	62名
外出(コスモス)	令和5年10月16日、27日、30日～11月2日	32名
外出(紅葉)	令和5年11月21日～30日	35名

通所型サービスB事業(ぽかぽか庵)

閉じこもり予防や社会参加を目的に開催しているぽかぽか庵は、介護支援サポーターのみなさんにご協力いただきながらサービスを実施しました。

新型コロナウイルス感染症が5類に分類された5月頃から体験希望者が増加し、利用者からの紹介が新規利用に繋がるケースもありました。

年度	開催回数	利用延べ人数	1回平均人数
令和4年度	96回	658人	6.8人
令和5年度	102回	807人	7.9人

居宅介護支援事業所

利用者が住み慣れたこの八幡での在宅生活を可能な限り継続できるよう、法人内の各事業所や専門職と日常的に情報共有やコミュニケーションを図ることで円滑な事業運営に努めました。

また、介護支援専門員更新研修(2名)を含め、Zoom等を利用しながら積極的に研修に参加しました。

地域包括支援センター及び居宅サービス事業所、行政や各関係機関との連携

を強化し、情報交換や情報提供を行い、利用者の生活及びサービスの質の向上に努めました。

年度	ケアプラン		ケアプラン（予防）	
	件数	月平均	件数	月平均
令和4年度	590件	49.1件	49件	4.1件
令和5年度	522件	43.5件	48件	4.0件

在宅介護支援センター

（八幡市受託業務内容）

八幡市からの委託事業である配食サービス（昼食）について、希望者のアセスメント及び申請の支援を行い、安否確認を兼ねたお弁当のお届けを実施しました。また、八幡市の委託事業の対象とならなかった方についても、必要性が高いと判断した場合は独自の配食サービス（昼食・夕食）を実施しました。

予防事業（はつらつ健康教室）につきましては、事業内容の充実を図るために通所介護事業所と連携を図り、計11回実施することができました。

各種保健福祉サービスの種類、利用方法、手続き等に関する情報の提供と、要介護認定、住宅改修、福祉用具の購入等の申請代行を行いました。

相談業務実施状況

年度	年間	月平均	備考
令和4年度	28件	2.3件	
令和5年度	27件	2.2件	

訪問調査等実施状況

年度	訪問調査件数	福祉用具購入支援数	住宅改修支援数
令和4年度	16件	3件	5件
令和5年度	12件	3件	2件

配食サービス関係

年 度	八幡市委託分 (昼食)	京都八勝館独自サービス (昼食・夕食)
令和4年度	2,378人	1,121食
令和5年度	3,300人	700食

介護予防事業開催状況（はつらつ健康教室）

年 度	開催回数	利用延べ人数	1回平均人数
令和4年度	20回	101人	5.0人
令和5年度	11回	52人	4.7人

調理室

入居者・利用者に安心・安全な食事を提供できるよう、衛生管理を徹底することで食中毒の防止に努めました。四季折々の松花堂弁当やイベント食を提供することで、入居者・利用者の方に喜んでいただくことができました。

日頃より業務の課題について話し合う機会が増え、作業の効率化も考えながらより良い食事を提供できるよう努めました。

理事・監事・評議員等名簿

(令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日
理事長	遠州 伸高	令和5年6月22日
業務執行理事	河本 直樹	〃
〃	中川 晶勝	〃
理事	佐々木 貴昭	〃
〃	藤井 さよ子	〃
〃	吉川 佳一	〃

役職名	氏名	就任年月日
監事	大高 俊生	令和5年6月22日
〃	山本 政名	〃

役職名	氏名	就任年月日 ※任期4年
評議員	岩田 晃一	令和3年6月24日
〃	北村 和夫	〃
〃	梶原 寛之	〃
〃	波田 容子	〃
〃	牧野 誠司	〃
〃	松田 千登勢	〃
〃	遊佐 勝彦	〃